



よって、
原発の運転は
許されない。

原発をとめた 裁判長

そして原発をとめる農家たち

樋口英明(元裁判長) 河合弘之(弁護士)
近藤恵(本松菅農ソーラー) 飯田哲也(環境学者)
監督・脚本・小原浩瑠(日本人の忘れもの・フィリピンと中国の残留爆弾)
企画・製作・河合弘之(日本と原発) 日本と再生
音楽・吉野裕司
主題歌「素直な戦士」歌・白崎映美
2022年/日本/カラー/ビスタ
51ch/92分 製作プロダクション
© Kプロジェクト 2022

「原発をとめた裁判長」 上映&小出裕章さん講演会開催決定



元京都大学原子炉実験所
小出裕章さん

なぜ電気を使う都会に原発を建てないのか？
その問いをきっかけに原子力研究の現場から反原発を貫く

2025年5月5日 月曜祝日

調布市文化会館たづくり8階映像シアター

東京都調布市小島町2-33-1

13:30開場 14:00上映開始 終了17時頃

参加費1000円 大学生以下無料

問合せ saibancho.joei@gmail.com



環境問題を原子力発電所の
運転継続の根拠とすることは
甚だしい筋違いである。

福井地方裁判所民事第2部
裁判長裁判官 樋口 英明

樋口英明 河合弘之 近藤恵 飯田哲也 大内督 落合恵子(テレホンハウス)
監督・脚本:小原浩晴『日本人の忘れもの フィリピンと中国の残留邦人』
音楽:吉野裕司(Music studio Ram) | 企画:河合弘之 飯田哲也 小原浩晴
製作:河合弘之『日本と原発』『日本と再生』
主題歌『素直な騎士』歌:白崎映美(上々颱風・東北6章ろ〜るショー!!)
配給・宣伝:Kプロジェクト(株)ENTER the DEE
2022年/日本/カラー/ビスタ/5.1ch/90分/©Kプロジェクト

ほとんどすべての原子力の専門家は注意深く運転すれば
原発の重大事故は防げると考えた。ただし彼らにしても万
一の事故の可能性を認めざるを得なかったため、非常に
単純な選択をした。
原発を都会には造らないことにしたのであった。

小出 裕章



「原発をとめた裁判長」 上映&小出裕章さん講演会開催決定

会場案内図



2025年5月5日 月曜祝日

調布市文化会館たづくり
8階映像シアター

京王線調布駅下車
中央口徒歩4分

京王線・京王新線(都営新宿線乗り入れ)
新宿駅から16分

東京都調布市小島町2-33-1

13:30開場 14:00上映開始 終了17時頃

問合せ saibancho.joei@gmail.com

参加申し込み
Google Form

Facebook



原発をとめた裁判長
上映実行委員会